

ひとり情シスのIです。

今日はPC譲渡会をやっている一般社団法人の話です。

きっかけは、ネットで見えていたある記事でした。

「相場の2倍で中古PCを"譲る"団体の言い分」

https://www.excite.co.jp/news/article/President_28044/

題名がちょっと気になり、記事を見た後に、色々調べると、企業で使っていたリースアップPCを、中をきれいにしてOS入れなおして、譲渡会で提供している一般社団法人のようです。

JEMTC (ジェムテクと呼ぶらしい)

<https://jemtc.jp/>

ネットでチラシの画像を見ているうちに、だんだん思い出してきました。

過去に釧路でも譲渡会をやっていて、なんかチラシが入っていて、

「メモリ2GB、HDD160GB、一台26000円(税別)」

という語句を見て、ああ、8年前に買った白いMacbookと同じようなスペックだなあと、これなら特に買うまでもないかなあと思いました。

以下は色々ネットを探して、購入した人のブログとかの投稿です。

<https://funabori.xyz/0125jemtc/>

<https://btopc.jp/select/jemtec.html>

<http://www.frimusik.net/>

<http://www.mysistant.com/>

<https://trendersnet.com/archives/3175.html>

色々な見方があるようです。

Iの意見では、現在のCoffeeLake世代のCPUは数世代前のCPUより、同じグレードでもコア数も増えているので、同じ金額出すのであれば、個人的には有償譲渡の中古PCよりは、DellやHPの時々行われるセールで新品のPCを買ったほうが性能面ではいいと思います。

ただ、Windows10の正規版を購入して入れなおしていたり、パーツ交換していたり、電話サポートもあるようなので、普通の中古よりは色々手間はかかっているようでした。多少高い分はサポート代金込みと考えればよいのかもしれませんね。

それでは、また明日。(I)